



はまひるがおネット

News Letter

2015
Sep.

No.3

北の里浜 花のかけはしネットワーク（通称 はまひるがおネット）を設立して1年と6ヶ月が経ちました。今回のニュースレター No.3では、今年の3月に行なった第2回フォーラム、5月の種まき会やその後の植栽交流会などの様子について、ほんの一部になりますを紹介していきます。

第2回 フォーラム



[日 時]: 3月9日 18:00~20:30
[会 場]: 札幌エルプラザ 4階 大研修室
[参加者]: 45人

「4年後の被災地と結び、できること・学ぶことを考える」フォーラムを開催。気仙沼市前浜での被災直後からの地元住民による公民館再建などの復興まちづくりに関わってきたインダス文明などアジア民俗学研究者の千葉一さん（東北学院大学講師）に基調講演「エコロジカルな伝承への回帰をもたらす防災減災」をいただき、大橋信彦さん（名取ゆりりん愛護会会長）の活動紹介および当会の活動報告を行ない、その後参加者とこれからの活動に向けて熱いディスカッションを行なった。

「5年目の3.11」に出展し活動紹介



[日 時]: 3月11日 [会 場]: 札幌市地下歩行空間

例年この時期に札幌市で、被災地に関わる団体が参加して行われている震災復興支援広報活動。今年は19団体の参加で地下歩行空間で開催、そこを通る多くの市民に活動への参加や支援を訴えた。

北海道石狩中学校で育苗（種まき）



[日 時]: 5月22日 [会 場]: 石狩中学校 [参加者]: 2年生 28人

今年も昨年に引き続き、仙台海岸で採取した海浜植物のタネを2年生が播いて、育苗活動をスタートした。1年余り育て、来年の夏頃、代表が現地に植えに行く予定で、被災地を想いながら大切に育てることを誓い合った。播種した植物 <ハマヒルガオ、ハマニガナ、ウンラン、コウボウシバ、コウボウムギ、ケカモノハシの6種>

里浜花のかけはし活動 in 仙台



[日 時]: 6月13日
[会 場]: 仙台市岡田新浜
[参加者]: 41人

昨年に引き続いて仙台市岡田新浜の海岸防災林造成地に北海道等で育成した600株の現地産の海浜植物を植栽した。「海岸きずなプロジェクトⅠ」として南蒲生/砂浜海岸エコトーンモニタリングネットワークと緑を守り育てる宮城県連絡会議と共催し、午前中は学習・交流会として千葉一さん（東北学院大学講師）による基調講演「エコロジカルな伝承の未来のために」を聴き、その後、特に地元で活動されている方々とのディスカッションを行なった。午後から現地に移動し、ハマヒルガオやコウボウシバなどの6種類の苗を、植栽されたクロマツの間に植えた。晴天の下、北海道や各地から駆けつけた参加者と地元の方々とともに良い汗をながした。

裏面もご覧ください

石狩中学校で育苗（植替え）

5月22日にタネを育苗箱に播いて育てていた苗が大きくなってきたので、ポットに植え替える活動を行った。タネから芽が出て、双葉から本葉に代わって育っているそれぞれの苗を観察しながら、植えに行く日を想って植え替えの作業に汗を流した。



[日 時]: 7月22日
[会 場]: 石狩中学校
[参加者]: 2年生 28人

里浜花のかけはし活動 in 名取

北海道石狩中学校で昨年の春にタネ播きして大切に育ててきた苗を、中学校代表4名が現地を訪れ、地元名取市の方々と閑上浜のハマボウフウ保護地の海岸に400株の現地産の海浜植物を植栽した。

7月25日、北海道から仙台空港に到着した中学生4名らは、共催した地元「名取ハマボウフウの会」の方に大歓迎で出迎えられ、そこから被害の大きかった閑上（ゆりあげ）に移動、語り部の方にご案内いただいた。初めて目の当たりにする光景と当時の話に深い感慨を覚えつつ聞いた。午後からは地元の中학생らと交流会を行ない、想いを伝え合い、親交を深めた。その後、閑上から避難している植松入生仮設住宅に移動し、須田会長らの話を聴き、集会所に泊めていただいた。

翌26日、起きてすぐに仮設住宅敷地内に作られた「海砂花壇」にも苗植栽をして、仮設住宅の須田会長はじめ皆さんの作ってくれた朝食を美味しくいただいて出発した。朝から30℃を超える晴天の下、現地で40名ほどの参加者とともに、6種類の海浜植物を保護地内の裸地に植栽した。前日に渡されていた黄色いハンカチにそれぞれの想いを書き入れ、壮大な音楽とともに掲揚し、復興を誓い合った。遮るもののない強い日差しの海岸で、短時間ながらともに汗を流し、再会を約束して閉会した。

その後、取り壊されることが決まっている閑上中学校を見学、当時現場にいらした先生にご案内いただき、想いを新たに午後飛行機で名取をあとにした。



[日 時]: 7月25～26日 [会 場]: 名取市閑上浜 [参加者]: 37人

編集後記

すっかり遅くなってしまったニュースレターですが、昨年に続き、現地のタネを集め苗をつくり、そして現地へ植える、という活動を行っています。そして今年は昨年同様に苗を作った北海道の中学生が初めて被災地を訪れ、想いの詰まった苗を現地に植えることができました。引き続き、次回でもこの後の活動の様子をご紹介します予定でいます。（文責/事務局 木村 浩二）

はまひるがおネット ニュースレター No.3

2015年9月10日発行

編集・発行/

はまひるがおネット事務局

連絡先/

<https://www.facebook.com/hamahirugao>

harunire147@gmail.com（鈴木 玲）

Website <http://hamahirugao.jimdo.com/>



はまひるがおネット